

暗闇のなかで食べるごはんは、どったら味だ？

出張

暗闇ごはん

in

本州最北端
モント寺



日常では

体験することのできない

真の暗闇。

完全に視覚を奪われた中で、

残された嗅覚、味覚、

聴覚、触覚も

フルに回転させて味ゆうごはん。

それが「暗闇ごはん」です。

時間に追われ忙しく食事の時間を過ごしてしまいがちな私たちですが、それでも自分の血となり、肉となる食事だからこそ、しっかりと自分と食事とが向きあって欲しい。

「暗闇ごはん」は、そんな思いを持った僧侶・青江覚峰さんが始めたもの。このたび遠路はるばるやってきて、地元の食材も使いながら、暗闇の中でこそ食べて楽しい、食べて驚きのあるメニューを作ってくださいることになりました。

ぜひ、モント寺の暗闇の中で、刺激的な晩ごはんの時間を過ごしてみませんか？

6月5日（土曜日）午後6時から
大間町・法香寺（大間町大間101）にて
会費：2,000円
限定20名さま ＊事前のお申込が必要です

<お申し込み>

あおぞら組：0175-37-5073

法香寺 同朋の会：0175-37-2931

＊5月28日（金）までにお申し込みください

＊食品アレルギーをお持ちの方はお知らせください

「暗闇ごはん」お料理してくださるのは

青江 覚峰（あおえかくほう）さん

浄土真宗東本願寺派緑泉寺 副住職

1977年東京生まれ、カリフォルニア州立大学にてMBA取得。

超宗派の僧侶達が集うウェブサイト「彼岸寺」を運営。

料理僧として料理、食育に取り組む。

虚空山彼岸寺 <http://www.higan.net/>

主催：あおぞら組 共催：法香寺 同朋の会

江戸っ子です

